

## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月6日

上場会社名 三菱ロジスネクスト株式会社

上場取引所 東

コード番号 7105 URL <https://www.logisnext.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 間野 裕一

問合せ先責任者 (役職名) 財務本部財務部長 (氏名) 望月 宏樹

TEL 075-951-7171

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

## (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	165,885	△0.1	7,008	△32.1	5,809	△39.7	7,781	17.8
2024年3月期第1四半期	166,127	22.8	10,322	—	9,629	—	6,608	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 17,036百万円 (13.5%) 2024年3月期第1四半期 15,007百万円 (112.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	73.00	72.78
2024年3月期第1四半期	61.96	61.76

(参考) のれん等償却前営業利益 2025年3月期第1四半期 9,679百万円 (△24.6%)

2024年3月期第1四半期 12,829百万円 (—%)

当社は、経営上の重要な指標として、のれん等償却前営業利益を用いております。

(注) 2024年3月期第1四半期ののれん等償却前営業利益の対前年同四半期増減率は、1,077.3%となり増減率が1,000%を超えるため、「—」と記載しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	551,594	132,044	23.8	1,233.67
2024年3月期	531,495	117,333	22.0	1,094.53

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 131,436百万円 2024年3月期 116,740百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	20.00	20.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期 (予想)	—	—	—	24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	680,000	△3.1	38,000	△10.8	33,000	△12.0	29,000	5.4	271.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(参考) のれん等償却前営業利益 48,000百万円 (△9.2%)

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	106,743,013株	2024年3月期	106,739,013株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	201,985株	2024年3月期	81,275株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	106,600,385株	2024年3月期1Q	106,649,872株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(会計方針の変更に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	10
3. その他 .....	11

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、デフレーションの進行が鈍化しその成長は足踏み状態にあります。米国の景気拡大ペースは減速し、中国は長引く不動産不況の中で一時持ち直した景気も再び停滞しています。また、ウクライナ侵攻や中東情勢といった長期化する地政学上のリスクもあり、景気の動向は地域ごとに様々です。一方、我が国経済は、価格転嫁の進展などもあって企業の景況感良好、設備投資意欲も底堅いものの、物価上昇により実質賃金の上昇が感じられず個人消費は伸び悩み、景気は横ばいで推移しています。

このような中、フォークリフトを始めとする物流機器市場は、国内においては、引き続き安定的・堅調に推移しています。海外においては、米州で底堅かった需要も弱含みに推移しており、一時回復基調にあった欧州においても減少傾向に転じています。堅調であったアジアもここに来て弱含みに推移しており、中国は景気停滞にあって物流機器需要における市場環境も大きく変わってきています。

当社においては、大きな課題であったリードタイムの長期化は生産整流化による短縮が進んだことで解消し、ほぼ適正水準となっており、加えて、インフレ下における価格適正化により業績の改善も進めてきました。安心・安全、自動化・自律化、脱炭素といった物流機器市場のニーズの高まりにも応えていく中で、米州におけるエンジン認証遅延により5月以降一部機種の出荷停止もありましたが、足許では主力機種については当局との調整の結果、出荷を再開して挽回に努めているところです。しかしながら、世界経済の成長が鈍化する中で、米国大統領選挙の行方や中国を含むサプライチェーンに対するリスク、金利や為替の動向、地政学上リスクの長期化などにより、不確実性を増す世界経済の先行きは不透明で予断を許さない状況となっています。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間における売上高は、価格適正化効果や為替の円安影響があったにも関わらず米州のエンジン認証遅延による一部機種の出荷停止や市場の減速もあり、1,658億8千5百万円（前年同期比0.1%減少）となりました。

利益面では、米州での売上減少や市場減速の影響により、営業利益は70億8百万円（同32.1%減少）、経常利益は58億9百万円（同39.7%減少）となりました。一方、親会社株主に帰属する四半期純利益は、固定資産の譲渡に伴う売却益の特別利益への計上もあり、77億8千1百万円（同17.8%増加）となりました。

なお、のれん等償却の影響を除くと、営業利益は96億7千9百万円（同24.6%減少）、営業利益率は5.8%（同1.9ポイント減）となっております。

(単位：億円)	2024年3月期 第1四半期累計	2025年3月期 第1四半期累計	増減	
			(億円)	(率)
売上高	1,661.2	1,658.8	△2.4	△0.1%
のれん等償却前営業利益 (率)	128.2 7.7%	96.7 5.8%	△31.5	△24.6%
営業利益 (率)	103.2 6.2%	70.0 4.2%	△33.1	△32.1%
経常利益 (率)	96.2 5.8%	58.0 3.5%	△38.1	△39.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (率)	66.0 4.0%	77.8 4.7%	11.7	17.8%

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりです。

〔国内事業〕

国内事業は、受注が堅調に推移する中、価格適正化の効果も寄与したことから、売上高は464億4千7百万円（前年同期比3.9%増加）となりました。セグメント利益は、輸出部門での米州向け売上減少や研究開発費等の経費の増加もあって、2億7千2百万円（同84.5%減少）となりました。

なお、のれん等償却の影響を除くと、セグメント利益は14億9千万円（同49.9%減少）となっております。

国内事業 (単位：億円)	2024年3月期 第1四半期累計	2025年3月期 第1四半期累計	増減	
			(億円)	(率)
売上高	447.0	464.4	17.4	3.9%
のれん等償却前営業利益 (率)	29.7 6.7%	14.9 3.2%	△14.8	△49.9%
営業利益 (率)	17.6 3.9%	2.7 0.6%	△14.8	△84.5%

〔海外事業〕

海外事業は、為替の円安影響はあったものの、米州でのエンジン認証遅延による一部機種の出荷停止、地域によっては市場の減速などもあって、売上高は1,194億3千8百万円（前年同期比1.6%減少）となりました。セグメント利益は、売上高の減少及びインフレ等における経費の増加により、67億3千5百万円（同21.3%減少）となりました。

特に海外事業の前年同期は、部品欠品が解消されていく中で生産を拡大、出荷を促進して、加えて価格適正化効果の寄与もあり、売上高並びにセグメント利益を大きく伸長させましたが、それに反して当期は、米州での一部機種の出荷停止や市場の減速などがあったために、売上高、セグメント利益ともに減少しています。

なお、のれん等償却の影響を除くと、セグメント利益は81億8千8百万円（同16.9%減少）となっております。

海外事業 (単位：億円)	2024年3月期 第1四半期累計	2025年3月期 第1四半期累計	増減	
			(億円)	(率)
売上高	1,214.2	1,194.3	△19.8	△1.6%
のれん等償却前営業利益 (率)	98.5 8.1%	81.8 6.9%	△16.6	△16.9%
営業利益 (率)	85.6 7.1%	67.3 5.6%	△18.2	△21.3%

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は5,515億9千4百万円となり、主に円安影響に伴う換算額の増加により、前連結会計年度末より200億9千8百万円増加しました。流動資産は売上債権が減少したものの、棚卸資産等が増加した結果、113億6千3百万円増加しました。固定資産は機械装置及び運搬具等が増加した結果、87億3千4百万円増加しました。

負債合計は4,195億4千9百万円となり、買掛金が減少した一方で、為替の円安影響に伴う換算額の増加により、前連結会計年度末より53億8千7百万円増加しました。

また、純資産については、新株予約権及び非支配株主持分を除くと1,314億3千6百万円となり、前連結会計年度末より146億9千6百万円増加しました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の獲得による利益剰余金の増加及び為替換算調整勘定の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2024年5月8日に公表したのから変更はありません。当第1四半期連結累計期間においては、米州のエンジン認証遅延による一部機種の出荷停止があったものの、主力機種については当局との調整の結果、出荷を再開しており、当連結会計年度末までに生産・出荷の挽回に努めてまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,166	19,545
受取手形、売掛金及び契約資産	100,196	94,814
電子記録債権	2,605	2,256
商品及び製品	76,935	79,282
仕掛品	13,587	22,553
原材料及び貯蔵品	35,027	38,729
その他	44,184	47,015
貸倒引当金	△1,847	△1,978
流動資産合計	290,856	302,220
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	22,762	23,221
機械装置及び運搬具（純額）	97,858	103,187
土地	21,675	21,940
リース資産（純額）	27,468	29,631
その他（純額）	9,389	9,655
有形固定資産合計	179,155	187,636
無形固定資産		
のれん	19,401	18,108
その他	14,415	14,187
無形固定資産合計	33,816	32,296
投資その他の資産		
投資有価証券	7,961	7,945
その他	19,753	21,543
貸倒引当金	△47	△47
投資その他の資産合計	27,667	29,440
固定資産合計	240,639	249,374
資産合計	531,495	551,594

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	78,894	66,105
短期借入金	46,766	45,494
リース債務	7,811	8,317
未払法人税等	2,901	6,519
賞与引当金	6,401	2,707
役員賞与引当金	102	30
製品保証引当金	4,272	4,235
関係会社整理損失引当金	75	75
その他有利子負債	7,709	8,512
その他	58,437	67,025
流動負債合計	213,374	209,023
固定負債		
長期借入金	118,402	123,092
リース債務	19,615	20,898
製品保証引当金	405	408
役員退職慰労引当金	5	8
退職給付に係る負債	16,484	16,837
その他有利子負債	40,665	44,228
その他	5,208	5,051
固定負債合計	200,787	210,526
負債合計	414,162	419,549
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,949	4,950
資本剰余金	34,793	34,795
利益剰余金	43,265	48,913
自己株式	△92	△285
株主資本合計	82,915	88,374
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,705	2,722
為替換算調整勘定	30,977	40,196
退職給付に係る調整累計額	141	143
その他の包括利益累計額合計	33,824	43,061
新株予約権	255	252
非支配株主持分	337	355
純資産合計	117,333	132,044
負債純資産合計	531,495	551,594

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	166,127	165,885
売上原価	123,714	123,458
売上総利益	42,413	42,427
販売費及び一般管理費	32,090	35,418
営業利益	10,322	7,008
営業外収益		
受取利息	276	455
受取配当金	41	45
持分法による投資利益	4	—
為替差益	279	31
その他	96	147
営業外収益合計	698	679
営業外費用		
支払利息	1,353	1,760
持分法による投資損失	—	30
その他	37	87
営業外費用合計	1,391	1,877
経常利益	9,629	5,809
特別利益		
固定資産売却益	235	5,811
投資有価証券売却益	0	84
受取保険金	54	—
特別利益合計	290	5,895
特別損失		
固定資産処分損	5	44
減損損失	29	—
事業構造改善費用	104	—
特別損失合計	139	44
税金等調整前四半期純利益	9,780	11,661
法人税、住民税及び事業税	4,148	5,791
法人税等調整額	△986	△1,916
法人税等合計	3,161	3,874
四半期純利益	6,618	7,786
非支配株主に帰属する四半期純利益	10	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,608	7,781



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	6,618	7,786
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	306	18
為替換算調整勘定	8,118	9,213
退職給付に係る調整額	△26	1
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	16
その他の包括利益合計	8,388	9,250
四半期包括利益	15,007	17,036
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,989	17,018
非支配株主に係る四半期包括利益	17	17

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

## I 前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	44,701	121,426	166,127	—	166,127
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,503	506	14,009	△14,009	—
計	58,205	121,932	180,137	△14,009	166,127
セグメント利益	1,762	8,560	10,322	—	10,322

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額です。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. セグメント利益と当社が経営上の重要な指標として用いているのれん等償却前営業利益との差額は、企業結合日において受け入れた識別可能資産(評価差額)に係る減価償却費及びのれん償却額です。

	国内事業	海外事業	計
セグメント利益	1,762	8,560	10,322
のれん償却額	1,000	876	1,876
評価差額償却費	210	420	630
のれん等償却前 営業利益	2,972	9,857	12,829

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
重要な該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日 至2024年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	46,447	119,438	165,885	—	165,885
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,812	515	12,327	△12,327	—
計	58,259	119,953	178,213	△12,327	165,885
セグメント利益	272	6,735	7,008	—	7,008

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額です。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. セグメント利益と当社が経営上の重要な指標として用いているのれん等償却前営業利益との差額は、企業結合日において受け入れた識別可能資産(評価差額)に係る減価償却費及びのれん償却額です。

	国内事業	海外事業	計
セグメント利益	272	6,735	7,008
のれん償却額	1,000	978	1,978
評価差額償却費	217	474	692
のれん等償却前 営業利益	1,490	8,188	9,679

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
重要な該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	6,320百万円	8,479百万円
のれんの償却額	1,876	1,978

## 3. その他

参考情報：2025年3月期 第1四半期決算&lt;連結&gt;

## 1. 決算ハイライト

(単位：億円)

	2024年3月期					2025年3月期				
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	計	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	計
売上高	1,661.2	1,776.4	1,771.8	1,808.1	7,017.7	1,658.8				1,658.8
のれん等償却前営業利益 (営業利益率)	128.2 7.7%	149.8 8.4%	158.2 8.9%	92.3 5.1%	528.7 7.5%	96.7 5.8%				96.7 5.8%
のれん等償却	△25.0	△25.6	△25.9	△26.0	△102.7	△26.7				△26.7
営業利益 (営業利益率)	103.2 6.2%	124.1 7.0%	132.3 7.5%	66.3 3.7%	426.0 6.1%	70.0 4.2%				70.0 4.2%
経常利益 (経常利益率)	96.2 5.8%	114.3 6.4%	117.8 6.7%	46.3 2.6%	374.7 5.3%	58.0 3.5%				58.0 3.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益 (当期純利益率)	66.0 4.0%	99.5 5.6%	80.2 4.5%	29.3 1.6%	275.2 3.9%	77.8 4.7%				77.8 4.7%

## 為替レート

(単位：円)

USD	137.37	141.00	143.29	144.62		155.83				
EUR	149.47	153.39	155.29	156.80		167.83				

## 2. セグメント情報

(単位：億円)

		2024年3月期					2025年3月期				
		1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	計	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	計
売上高	国内事業	447.0	481.8	486.3	489.1	1,904.4	464.4				464.4
	海外事業	1,214.2	1,294.5	1,285.4	1,318.9	5,113.2	1,194.3				1,194.3
営業利益	国内事業	29.7	25.8	38.6	4.8	99.0	14.9				14.9
	海外事業	98.5	124.0	119.6	87.5	429.7	81.8				81.8

※ 営業利益はのれん等償却前営業利益

## 地域別売上高

(単位：億円)

地域	2024年3月期					2025年3月期				
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	計	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	計
日本	447.0	481.8	486.3	489.1	1,904.4	464.4				464.4
米州	866.9	944.0	934.4	953.3	3,698.6	858.1				858.1
欧州	256.9	252.5	262.0	281.0	1,052.6	261.8				261.8
アジア・中国	90.3	98.0	88.9	84.6	361.9	74.3				74.3
計	1,661.2	1,776.4	1,771.8	1,808.1	7,017.7	1,658.8				1,658.8

## 3. フォークリフト販売台数

(単位：千台)

	2024年3月期					2025年3月期				
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	計	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	計
国内	7	7	7	7	28	6				6
海外	21	21	20	20	82	16				16
合計	28	29	27	27	110	22				22